

# 令和2年度 補正予算・令和3年度 東京都に対する予算要望を承認

## 第105回理事会議事録

令和2年7月2日（木）午後3時～午後3時45分

ビルメンテナンス会館4階会議室

### 1 審議事項

#### 第1号議案 継続入会の承認について（小出総務担当理事）

その1 賛助会員 株式会社アビリーブ

その2 賛助会員 City Lights Asia 株式会社

標記会社の概要及び入会動機等が報告され、入会申込書に基づき面談した結果、2社とも入会に問題はないとする提案があり、全会一致で入会が承認された。

#### 第2号議案 令和2年度 補正予算について（安達財務委員長）

新型コロナウイルス感染拡大及び東京オリ・パラ競技大会延期など大きな社会変動があったことに伴い、次の補正予算が提案され、全会一致で承認された。

○収入の部の減額 44,234 千円

- ・増加補正の主な理由 国・都からの補助金収入
- ・減少補正の主な理由 会費減免（4～6月期）、講習会等中止に伴う受講料等収入減、オリ・パラJVからの会議室等収入及び派遣者人件費減など

○支出の部の減額 46,808 千円

- ・増加補正の主な理由 Zoom会議やテレワーク体制構築のための機材購入費増
- ・減少補正の主な理由 4～5月に中止した講習会等の実施費減、広報誌の休刊（2か月）、優良従業員表彰の式典中止、定時総会の簡素化、会館修繕の延期、オリンピック事業報告会の延期など

補正予算後の公益事業比率 63.6%（見込み）

#### 第3号議案 入会等に関する細則の制定について（小出総務担当理事）

本細則は、今年5月の定時総会にて「会員の入退会、倫理等に関する規則」の一部改正について承認を受けたが、この規則の運用面を定めたものである。

入会希望社の申込み時の提出資料、継続入会の取扱い及び申込み時の提出資料を制定する。

#### 第4号議案 諸規程の改廃について（小出総務担当理事、野口建物衛生管理委員会委員長）

その1 役員等国内旅費規則の一部改正

その2 事務局職員等国内旅費規則の一部改正

その3 教育研修促進助成金に関する規程及び施行規則の廃止

その1、その2は、全国協会の国内出張旅費規程の改正に合わせた改正である。また、運用上の不備な点を新たに追加する。

その3は、現在、形骸化している同規程及び施行規則を廃止し、現行の運用方法と合致させるものである。

#### 第5号議案 「令和3年度 東京都予算要望 ビルメンテナンス業関係施策」について

以下のとおり、要望の概要について説明があり、全会一致で承認された。

(1) 「総合評価制度の拡充について」

- 適用案件として、建物清掃、警備、受付業務に加え、設備管理も含めること。
- 政策的評価項目として、①品質確保 ②インスペクター等の有資格者の保有状況 ③セキュリティに関する認定 ④エコチューニング認定事業者 ⑤協会加盟を加点要素とすること。
- 中小事業者の参入方式として、JVでの入札参加を検討すること。
- 総合評価案件入札には、十分な準備期間の必要性から、入札時期を前倒しすること。

(2) 「十分な予算の措置並びに最低制限価格等を導入する場合の協議について」

- 予算の積算では、毎年度、公共工事設計労務単価、建築保全業務労務単価など、最新の単価に基づく施設管理予算の確保に努めること。
- 予定価格の積算では、品質確保の観点から、積算能力や事業者の提案内容に対する審査能力などを一層向上し、最低賃金の年度途中の引上げ等も見込んだ適正な予定価格の設定をすること。
- 業務委託入札に最低制限価格制度を導入する場合は、予め協会と十分に協議し、技術力・経営力による競争を損ねる弊害が生じないように十分な配慮すること。
- 最低制限価格は、予定価格の85%以上で設定すること。

(3) 「契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について」

- 業者指名の段階で、適正な履行能力を十分に審査し、適正な積算能力がない業者の参加を防ぐこと。
- 入札参加の際は、入札金額の根拠となる積算資料の提出を求めること。
- 各入札参加資格に適合することの証明書類（納税証明書、社会保険・雇用保険の適用状況確認書類等）の提出を求め、法令遵守を促す取り組みを進めること。
- 総合評価案件以外でも、事業者の技術力、経営力等について適切に審査・評価できる体制整備を望むこと。
- 業務委託品質向上を図るため、評価結果の一般への公表の検討を行うこと。

(4) 「障害者雇用の促進について」

- 障害者雇用促進モデル入札の復活を望むこと。
- 入札参加資格定期受付の審査事項について、障害者雇用率の増に応じて段階的に加点する仕組みを検討すること。
- 障害者雇用率が加点要素となる仕組みづくりを検討すること。
- 障害者雇用と就労の場を拡充するため、入札要件における障害者雇用率に加えて、障害者の就労を明記する案件の新設等を検討すること。

(5) 新型コロナウイルス感染対策について

- 感染対策としてマスクの着用指示や、従業員を除く施設利用者のアルコール消毒液の設置については発注者側の費用負担とすること。
- 新型コロナウイルス感染症拡大を理由に契約額の減額や解約当の不利益な取り扱いはいししない

○医療施設等の感染リスクが高い環境に従事する場合の危険手当等が必要となるため、補償や助成の設置。

## **2 報告事項**

### **(1) 委員会報告**

#### **ア 総務委員会（小出総務担当理事）**

##### **① 第54回優良従業員表彰 事業・会計報告**

毎年、東京国際フォーラムにおいて表彰式を行ってきたが、今年は新型コロナ感染拡大防止の観点から式典は中止し、代わりに表彰状や記念品等を6月18日に各社へ送付した。

表彰者数は、154社675名であり、前年より47名減少した。

#### **イ 労務管理委員会（島田委員長）**

##### **① ビルメンテナンス業の労働安全衛生に関する募集**

各社で努力されている労働災害防止活動のさらなる活発化を図ることを目的として、例年どおり、労働安全衛生に関する次の募集を行う。（申込締切7月22日）

(1) 無災害企業、(2) 労働安全衛生標語、(3) ヒヤリ・ハット活動報告

##### **② ロープ高所作業安全強化月間のステッカーの作製**

昨年7月、東京労働局長より、ロープ高所作業を含む墜落・転落災害防止に取り組むようにとの要請があり、当委員会として中間報告書の提出など様々な事業を実施してきた。

このたび、東京ガラス外装クリーニング協会と共同で、6月をロープ高所作業の安全強化月間とし、会員企業への啓発活動を行った。その一環として黄色いステッカーを作製し会員へ配付した。

#### **ウ 障がい者等自立支援委員会（榎本委員長）**

##### **① 東京都教育委員会からの受託事業**

「都立知的障害特別支援学校清掃技能検定」のさらなる充実を図るため、職業技能検定の指導及び審査を行うことができる都立特別支援学校の教員の育成を目指し、当協会が東京都教育委員会と連携して作成した「知的障害特別支援学校生清掃技能検定ポイント集」を、映像資料としてDVDにまとめる事業を東京都教育委員会から受託した。

受託金額は、206万7,934円（消費税込み）、契約期間は、来年3月12日まで。

##### **② 第19回東京都障害者技能競技大会（ア・リ・ピ・ッ）への協賛と専門委員・補佐委員の派遣**

今年度も主催団体の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から大会への協賛と、専門委員・補佐員の派遣依頼があったため、同大会に協賛し、専門委員2名、補佐員4名を派遣する。本大会は、来年2月6日に小平市の東京障害者職業能力開発校での開催が予定されているが、新型コロナ感染拡大防止の観点から、無観客により、開・閉会式も行わない予定である。

**(2) 事務局報告** (鷲見事務局長)

① 6月の事務局の動き

10日 地区本部TV会議、13日 定期清掃、20日 停電点検、21日 エレベーター点検

② 今後の予定

9月理事会は1日、労働安全衛生大会は10月9日

③ 会員数(理事会当日承認後)の推移

7月1日時点で正会員510社、賛助会員67社

④ Zoom 理事会に関するアンケート集計報告

6月のZoom理事会を踏まえ各役員に実施したアンケートの結果を報告した。概ね好意的な意見が多かったことから、今後の新型コロナの感染状況等を勘案して利用を進めて行く。

⑤ 令和2年度 事務局職員職務分担

令和2年7月に事務局職員の異動を行い、新たな職務分担を報告した。

(了)